

# 自閉スペクトラム症の特別支援教育

## － 何を「特別」に教育するのか －

平成19年度、障害のある子どもの教育は「特殊教育」から「特別支援教育」へと理念と共に名称も替わりました。どのような「特殊教育」から何をねらった「特別支援教育」に替わったかを話し、特別支援教育に大きく関連したICF（国際生活機能分類）の図を示しながら「ポジティブに生活する」ことの大切さを前段で説明したいと思います。

次に、知的障害のある自閉スペクトラム症から、知的障害のない、いわゆる高機能の人まで、特別支援教育が必要であるわけを、通常の教育にはない、特別支援教育にだけある「自立活動」という特別な領域から話を進め、何故、「特別な」教育が自閉スペクトラム症に必要であるかを述べます。

特別支援教育は、直接、社会的自立をねらう教育といっても過言ではありません。ダイレクトに社会的自立をねらうことが、自閉スペクトラム症の将来的な困難を和らげ、生きやすさを広げることになることをご理解いただけるように話を進めたいと考えています。

■ 講師：井上とも子氏(元鳴門教育大学特命教授)いずみ福祉会エグゼクティブ・アドバイザー

■ 日時：令和7年2月15日(土)午前10時～11時45分(9時30分受付開始)

■ 場所：練馬区立文化交流ひろば3階 交流室1・2

■ 参加費：無料

■ 参加形式：①集合形式 ②オンライン形式(Zoom使用)

■ 申込み：1月11日(土)から2月7日(金)までにお申し込みください。

①集合形式：こども発達支援センターのホームページの「電子申請」またはこども発達支援センターに電話にてお申し込みください。定員100名(先着順)

②オンライン形式：「電子申請」こども発達支援センターのホームページまたは下記のURLからお申し込みください。定員100名(先着順)

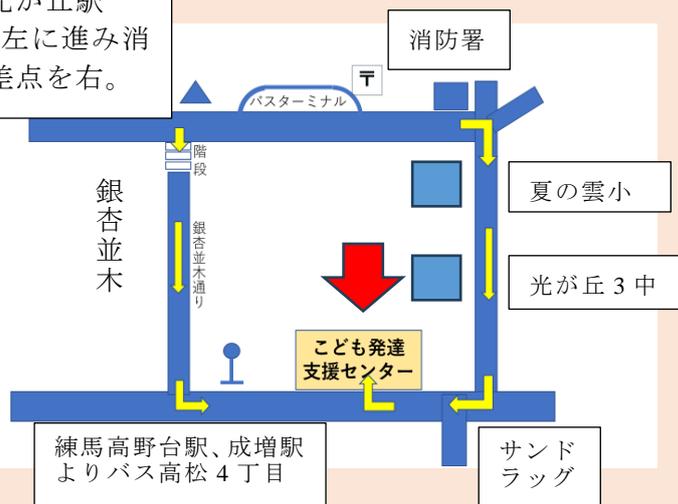
・集合形式を希望する場合、定員に達し次第、受付終了となりますが、オンライン配信に希望を変更することができます。

・URL：<https://logoform.jp/form/G2rU/863322>

QRコード：



大江戸線光が丘駅  
A1出口→左に進み消  
防署の交差点を右。



### 【問い合わせ】

練馬区立こども発達支援センター

電話：3975-6251

住所：練馬区光が丘3-1-1

\* 平日午前9時から午後5時の間にお  
問い合わせ下さい。

\* コロナやインフルエンザなど感染予  
防へのご協力をお願いいたします。